

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）			事業番号	216-014
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	健康さかい21（第2次）2019-2023計画、堺市食育推進計画（第3次）、堺市歯科口腔保健推進計画（第2次）					
3	事業開始年度	平成 9 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例					

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	北区				
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	北区民	対象数	158,573	単位	人
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	区民が主体的に健康増進にたのしく取り組み、専門職とともに考え、生きがいを持ち心身ともに健康に暮らすことをめざす契機とする。				
8	事業内容（目的を達成するための手段）	<p>○北区健康のつどい</p> <p>市民を対象に、屋外だけでなく在宅でも取り組めるような運動や健康関連についての啓発、情報提供を実施する。市民が生活習慣病に関心を持ち、主体的な取り組みができるように、がん検診などの健康チェック、運動、栄養、歯と口の健康、アルコールなどの健康関連についての啓発や情報提供を実施する。内容は、市民の健康づくり自主活動グループなどの協力をいただくことで、市民目線で分かりやすい内容となるように工夫する。</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況を注視しつつ、電子申請システムによる予約制を中心に、参加人数を制限し、実施する。</p>				
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	北区健康のつどい実行委員会				
10	公民連携・協働事業	近畿中央呼吸器センター、堺市薬剤師会、花王グループカスタマーマーケティング株式会社				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	点検対象年度
11 北区健康のつどい参加者数	人	目標値	(中止)	200	500	500
		実績値	(中止)	455		
		達成率	—	228%		
当該指標を選定した理由		効果的な啓発により参加者が生活習慣病に関心を高め、その後の意識、行動変容へつながることが期待されるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症など感染対策を重視し、規模を縮小。				
12 活動指標(成果を上げるための手段)	団体	目標値	(中止)	8	14	
		実績値	(中止)	14		
		達成率	—	175%		
当該指標を選定した理由		同じ区民からの働きかけにより、啓発の内容がより分かりやすく身近に感じることができ、成果につながる。				
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症など感染対策を重視し、規模を縮小。				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）	事業番号	216-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	240	650	644	650
13財源内訳					
国支出金	0	0	0	0	0
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
その他（堺市民健康生きがいづくり基金）	0	240	600	600	600
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	50	44	50
14人件費 (b)	0	1,035	2,820	2,820	2,790
15年間経費(c)=(a)+(b)	0	1,275	3,470	3,464	3,440

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R4	R5		
16事業費内訳	保健センターまつり負担金	R4	決算	644	44	R4	決算	
		R5	予算	650	50	R5	予算	
		R4	決算			R4	決算	
		R5	予算			R5	予算	
		R4	決算			R4	決算	
		R5	予算			R5	予算	
		R4	決算			R4	決算	
		R5	予算			R5	予算	
		R4	決算			R4	決算	
		R5	予算			R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① 北区健康のつどい参加者数	人	(中止)	455
② 上記①にかかる年間経費	千円	240	644
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		1,415
備考（算出についての説明等）		令和3年度は感染状況より開催直前に中止決定したため、準備費用が発生している。	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和4年度はコロナ禍ではあったが、感染状況を注視しながら予約制を中心に実施。健康チェックについては委託したが、花王グループカスタマーマーケティング株式会社や堺市薬剤師会、大塚製薬、近畿中央呼吸器センターは、地域貢献事業として無償にて出務。これらのことから、本事業の実施は、健康を支える地域社会の形成に貢献しており、その費用対効果は高いものとする。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>住民ボランティアからは、久しぶりに活動ができて嬉しいという声が多く聞かれた。参加者へのアンケート結果からは、94%の方が「参加して良かった」と答え、99%の方が「健康づくりに取り組みたいと思う」と答えた。また自由記載欄にも「来年もぜひやってほしい」「とても楽しかった、今後の健康活動に役に立つ」「大変有意義なのでぜひとも継続してほしい」などのご意見が多く見られた。中でも「後は自分次第ですね、頑張ります」というご意見もあり、市民の主体的な取り組みへ大きく寄与している。</p>
----	---